

千西一遇

第112号
発行
2024年
5月8日(水)
上田西高校
新聞委員会
編集局
編集局長：田村さくら
新聞委員長：金井 茉優
大田すみれ
佐藤 雪路
小林 さら
齋藤 慈生
レイアウト：田村さくら

第65回入学式挙行

4月4日(木)に第65回下田西高等学校入学式が行われ、275名の新入生の入学が許可された。今年度の入学式は3月に行われた卒業式同様、コロナ禍以前の制限のない形で実施された。水野一成理事長、佐藤純也校長から歓迎の言葉が贈られ、久しぶりに多くの来賓の方も訪れた。多くの人からの祝福を受けた新入生の高校生活が始まる。

(金井 茉優)



体育館に入場する新入生 体育館側面には生徒会ガイダンスで書道部が揮毫した「希望」の文字が

5年ぶり制限なしの入学式取り戻す

今年度は新型コロナウイルス感染症が5類に下げられたことを受け、制限のない入学式となった。会場図を担当した土屋正明先生は、制限のないコロナ禍前の賑わいを取り戻したと振り返った。

式全体の進行がコロナ禍前と同様の形に戻ったことについて司会を務めた井出真一先生は「今年度はコロナ前と同様の式が復活した」と話した。

また、生徒同士、保護者同士の席の間隔を縮めたことでコロナ

5年ぶり制限なしの入学式取り戻す

過前同様に新入生の保護者が両親揃って式に参加することが可能となった。会場図を担当した土屋正明先生は、制限のないコロナ禍前の賑わいを取り戻したと振り返った。

会場には卒業式に引き続き上田市の画家米津福裕さんが本校に贈呈してくれた江戸時代の天下無双力士で、東御市出身の雷電為右衛門のイメージに西高生

を合わせた絵画が飾られた。絵画は会場をより一層華やかにし、式の雰囲気盛り上げた。

学校長式辞では佐藤純也校長が「意志あるところに道は必ず開かれます」と新入生を鼓舞し、「高校生活の大きな志を立て、目標に向かって思う存分励み躍動してほしい」とエールを送った。

(佐藤 雪路)



記念撮影を行う新入生



新入生代表宣誓を行った1年8組舟木香乃さん

新入生代表宣誓「自らを向上させたい」

新入生代表挨拶を行ったのは1年8組舟木香乃さん。舟木さんは義務教育ではできなかった貴重な経験が多くなってきた高校生活で、目指す姿に向かい悔いの無い生活を送りたいと意気込んだ。

「二つ一つの体験や学びを力に変え進んでいきたい」また「困難にぶつかった時には異なる視点や、得意を持つ



告辞を述べる水野一成理事長とステージの両横に飾られた米津さんから贈られた絵画

期待に満ちた新入生「高校生活が楽しみ」

入学式を終えた新入生へインタビューを行った。3組の津田倅奈さんと胡桃沢こはるさんは「勉強を頑張りたい」と話した。「特に英検を取れるように頑張りたい」と続けた。他にも英検取得を目標とする新入生は多くみられた。

サッカー部への入部を希望していた2組の長瀬門土さんは「部活では全国大会に行けるように頑張りたい」と目標を掲げ、上田西高校の印象を聞くと「入学してみたら校舎が綺麗で先輩も優しく楽しみなった」と高校生活への期待に満ちた表情を見せた。

また、剣道部に入部希望の7組の狩野智紀さんと霧島大和さんは「中学では出来なかった文武両道を実現し上田西高校史上最大の結果を残したい」と部活動

メリハリのある学年を目指す

1学年の学年主任を務める正村真一先生は「1学年の生徒の印象について「まだ素ではないが、気が合いそうな感じがする」と話し、学年主任として「メリハリがあった学年を目指したい」と意気込んだ。

また、今年度サッカー部監督である白尾秀人先生が久しぶりに担任を務めることとなった。クラブの監督としての役割と同時に担任も務めるといふ状況に対して「人に迷惑をかけないように過ごしたい」とコメントを残した。今回はダブル担任として、若月匡史先生とコンビを組む。「お互いの良さを活かしながらHRを運営していきたい」と抱負を語った。

新1学年は果たしてどんな学年になっていくのか。担任の先生方も楽しみな様子が見え



ホームルームに臨む白尾先生



取材を受ける新入生の目は希望に満ちていた

5組の嶋田奏さんは「新たな生活が始まることで不安もあるが楽しみだ」と話した。中学時代は多くの学校行事が制限されてきた新入生たち。これから始まる高校生活に夢と希望を膨らませている様子であった。

(田村さくら)

新1学年担任紹介 学年主任は正村先生

- ①教科
- ②先生になつたきっかけ
- ③教える上で心がけている事
- ④最近ハマっている事
- ⑤十年後して欲しいこと



1組担任 正村 真一先生

- ①地歴・公民
- ②小学校・中学校の教育実習の時に生徒がネクタイピンを買ってくれたことや最終日に生徒が泣いてくれたというところまでやりがいを感じたから
- ③授業が受け身にならないように生徒の興味関心に火をつけられるような授業をしたい



2組担任 町田 耕先生

- ①地歴・公民
- ②親が先生だったから
- ③あまりない
- ④演歌を聴くこと
- ⑤介護の仕事に就いてほしい



3組担任 清水 直先生

- ①保健体育
- ②高校野球の指導をしたいと思つたから
- ③個性を理解して伸ばすこと
- ④ロケットの打ち上げの動画を見ること
- ⑤健康でいたい



4組担任 白尾 秀人先生

- ①保健体育
- ②お土産屋さんになつたと思つたがお土産屋さんになれなかつたから
- ③なるべく笑顔で
- ④ YouTuber に近づく
- ⑤海の家



4組担任 若月 匡史先生

- ①情報・数学
- ②学校という空間が好き
- ③教えるスピードが速いと言われるので遅めに
- ④釣り
- ⑤穏やかに暮らして欲しい



5組担任 齋藤 純一先生

- ①英語
- ②恩師に影響を受けて(小学校4年生の時の担任の先生のクラス作りのこだわりと中学校時代の担任の先生のあたたかい指導や仕事に向かう姿を見てこつこつ仕事をしてみたいという憧れを抱いたため)
- ③物事の根っこを一緒に学ぼう 学びにくる人を笑顔にし 温かい居場所作り
- ④ YouTuber に近づく
- ⑤ AI に負けないように西高でハワフルな授業を60歳近くになつても続けること



6組担任 功刀 弓佳先生

- ①国語
- ②教育実習
- ③教えた伝えたことが伝わるように話すこと。受験や就職の為になく、生徒が大人になつてから、「そつこいえば高校時代の授業で聞いたな」と思い出してもらえたら嬉しい。
- ④特になし。「推し」のいる生活をしている人々からやましい。
- ⑤楽器が弾けるようになってほしい。健康的な生活ができていたらいいと思う。



7組担任 丹羽 貴先生

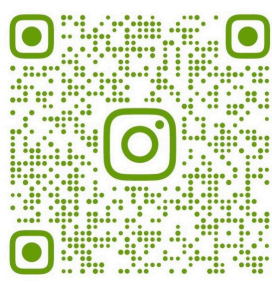
- ①理科(主に物理)
- ②理数系で剣道を教えられる仕事を考えたこと
- ③難しいことを楽しく学ばせる
- ④剣道動画の視聴
- ⑤卒業生との回覧会



8組担任 宮崎 貴紀先生

- ①国語
- ②両親に大学院まで行かせてもらったので、そこで学んだことを活かせる職業に就きたいと思つたら、教師しかなかつたから(高校生までは、なりたくない職業のトップ3に入れていた)
- ③全真連れて行く！(教師として仕事はいわゆるできる生徒に注目しがちなので、その逆を行くことを意識している)
- ④トレイルランニング
- ⑤特にないです。毎日を充実させようとしていたらいい。

生徒会 Instagram フォローお願いします！



上田西高校生徒会には Instagram アカウントがあります。このアカウントでは、行事や、校内活動部活動など学校に関することを投稿しています。上田西高校の様子が伝わる投稿をします！今年度、新たにアカウントを作りましただ！今1000フォロワー目指しています！ぜひフォローお願いします！

編集局から新1年生へ

入学おめでとうございませう！高校3年間はあつという間です。やりたいことにはどんどん挑戦してください！そして、勉強や部活も頑張りたいから高校生のうちにはかできないことをたくさん経験して青春を楽しんでください！

ご入学おめでとうございませう！

新聞委員長 金井 茉優

編集局長 田村ケンタ

新しい出会いを大切にしながら思い切り青春を謳歌して素敵な思い出をたくさん作ってください。勉強や部活など夢中になれることを見つけて実りある高校生活を送れるよう願っています！